

情報通信技術教育センター講演会のご案内

近年、組み込みソフトウェアの開発分野を中心に、ソフトウェアの製品系列を横断した共通化技術としてソフトウェアプロダクトライン(Software ProductLine)が注目されています。

九州工業大学情報通信技術教育センターでは、下記の要領で、ソフトウェアプロダクトラインに関する講演会を開催致します。一般市民の方々の参加も歓迎いたします。

記

日 時： 平成19年9月8日(土) 9:00~15:30
場 所： 九州工業大学情報工学部研究管理棟3F 第一会議室(福岡県飯塚市川津 680-4)
講 師： Linda Northrop 博士(米国カーネギーメロン大学・ソフトウェア工学研究所)
Northrop 博士はソフトウェア開発の分野で実務者、経営者、コンサルタント、
教育者として30年以上の経験を有しています。現在、ソフトウェア工学研究所
(SEI)におけるプロダクト・ライン・システム・プログラムのディレクターです。
(簡易通訳の予定)

対 象： 大学生、教職員および一般市民の方々

参加費： 無料

講演内容：

< 午前の部 (9 : 15 ~ 11 : 45) >

「ソフトウェアプロダクトライン：ビジネスに価値をもたらす再利用技術」

(Software Product Lines: Reuse That Makes Business Sense)

ソフトウェアプロダクトライン(SPL)の基礎的な概念、並びに SPL のパラダイムを採用している企業からの経験事例レポートを紹介いたします。次に、SPL を成功させるために必要なソフトウェアエンジニアリングとマネジメントの実践についてお話しします。

< 午後の部 (13 : 00 ~ 15 : 30) >

「スケールインパクト：ウルトララージシステム調査より」

(Impact of Scale: Ultra Large System Study)

ウルトララージシステムの調査結果は、SEI レポートとして既に発表しています。これを基に、前例のないウルトララージシステムの特徴、社会や企業に対するウルトラスケールシステムのインパクトと傾向を紹介いたします。次に、SEI における研究の課題、制約、アプローチとその研究アジェンダ並びに領域についてお話しします。

- ・ 情報通信技術教育センター - <http://www.ict.kyutech.ac.jp/>
- ・ アクセスマップ http://www.kyutech.ac.jp/top/iizuka/access_map/index.html
- ・ キャンパスマップ http://www.kyutech.ac.jp/top/iizuka/campus_map/index.html

以上